

## 韓国高校生訪日研修団 受入れレポート

訪問日：2014年10月20日（月）

訪問人数：韓国高校生44名，引率者5名，通訳3名ほか

場所：串木野高校

内容：歓迎イベント，ホームルームでの交流，体験授業，さのさ踊り体験



歓迎イベントは，生徒会長のあいさつで始まりました。



通訳は，ハンゲル同好会が務めます。



市来農芸高校と合同での，吹奏楽部による歓迎の演奏。「故郷」など日本の音楽を披露しました。



引率者の紹介です。



訪問団代表者のあいさつです。



記念品の交換がありました。韓国側からは，韓国伝統楽器の笛を頂きました。





伝統の音楽、パンソリの披露もありました。



合気道の有段者による、アクロバットの披露がありました。



見事な板割りも披露しました。



ハンゲルのネームカードを持った世話係の生徒が、韓国の高校生を案内します。



1年1組でのホームルーム交流です。



2年1組でのホームルーム交流です。



2年2組でのホームルーム交流です。



3年1組でのホームルーム交流です。





3年2組のホームルームでは「世界に一つだけの花」を一緒に歌いました。



音楽の授業体験では、琴の演奏を楽しみました。



美術の授業体験では、文化祭展示物の作成をしました。



書道の授業体験の様子です。



体育の授業体験では、日韓合同ペアでバドミントンを楽しみました。



英語の授業体験では、英語で楽しく交流しました。



本校1年生とさのさ踊りを体験しました。



師範の先生を見習って踊ります。



韓国の高校生も少しずつ上手に踊れるようになりました。



1年生のバトン経験者による演舞もありました。



韓国高校生がバトンを楽しく鑑賞していました。



放課後は、韓国高校生から串校生へのメッセージとなる展示物を作成してくれました。